



# アセスメント



登録後、求職中の方には、就労準備性を確認  
するため、アセスメントを行います。

アセスメントとは、得意なこと、不得意なことを確認し、合理的な配慮を求めるための材料になります。

アセスメントの方法は次ページの通りです。



## ほうほう 方法



### ○センター実習<sup>じっしゅう</sup>

とうセンターに(原則)5日間通い、<sup>げんそく</sup>軽作業、<sup>かかん</sup>PC作業、<sup>かよ</sup>MWS、<sup>けいさぎょう</sup>マナーチェック就労準備講座等を行い、<sup>とくい</sup>得意なこと、<sup>ふとくい</sup>不得意なことを<sup>はあく</sup>把握します。

### ○雇用促進センター<sup>こようそくしん</sup>


かながわけんしょうがいしゃこようそくしんセンターにて、<sup>しよくぎょうのうりよくひょうか</sup>職業能力評価を行います。

かながわばんさぎょうけんさこうせいろうどうしょうへんいっばんしよくぎょうてきせいけんさまくはりばんけんさもち  
神奈川版ワークサンプル作業検査、厚生労働省編一般職業適性検査、幕張版OA検査を用いてワークスキルの<sup>おこな</sup>アセスメントを行います。

### ○横浜市の職場実習事業<sup>よこはまししよくばじっしゅうじぎょう</sup>

よこはましけんこうふくしきょくきょうりょくいらいとうろくきょうりょくじぎょうしょじっしゅうおこな  
横浜市健康福祉局からの協力依頼により、登録した協力事業所への実習を行います。

せいそうぎょうむじむほじよけいさぎょうしょうひんちんれつさぎょうおこなしゅうろうじゅんびせいかくにん  
清掃業務、事務補助、軽作業、商品陳列などの作業を行い、就労準備性を確認します。



こべつ しえん けいかく

# 個別支援計画



アセスメントを<sup>もと</sup>基に、<sup>こべつ しえん けいかく た</sup>個別支援計画を立てます。

<sup>しゅうろう じゅんびせい ととの かた しゅうしょくかつどう かいし</sup>就労準備性が整っている方は就職活動を開始するための計  
<sup>かく</sup>画となります。

<sup>しゅうろう ご ていちゃく しえん しえん けいかく そ おこな</sup>就労後の定着支援も支援計画に沿って行います。

<sup>いっぽう ちょうきてき かだい みう ひと ふくし</sup>一方で長期的な課題が見受けられる人は、福祉サービスな  
<sup>しゅうろう じゅんび せい ととの ばしょ しょうかい</sup>どの就労準備性を整える場所を紹介することもあります。